

第一次審査採点表（案）

事業者名	○社
------	----

の企 項番 提案書	採点項目	採点者	配点 (全体)	配点 (委員 あたり)	評価基準		点 数					
							委員 ①	委員 ②	委員 ③	委員 ④	委員 ⑤	合計点
1	課題の理解・提案	委員	25	5	5	導入背景や課題を的確に把握した上で、わかりやすい提案概要が示すことができる。						0
					3	導入背景、課題又は提案概要の一部に不明瞭な部分があるが、導入には差し支えない。						
					1	導入背景や課題を理解できておらず、提案として不十分である。						
2	(1)	業務提案	100	20	20	提案内容に根拠や具体的な記載があり、業務をシステム化することに実現性がある。						0
					16	提案内容に根拠や具体的な記載がないが、業務をシステム化することに実現性がある。						
					12	業務をシステム化することについて、導入差し支えない。						
					8	業務をシステム化することについて、ほとんど実現性がないため導入が困難である。						
					4	業務をシステム化することについて、実現性がないため、導入できない。						
	(2)	機能要件表	70	-	70	充足状況「×」がない。						
					56	充足状況「×」が3個以内である。						
					42	充足状況「×」が5個以内である。						
					28	充足状況「×」が10個以内である。						
					14	充足状況「×」が11個以上である。						
(3)	拡張性・将来性	委員	50	10	10	AI等の先進技術の活用を前提とした機能構想や発展イメージが明確に示されている。業務効率化や高度化に向け、将来的なAI活用が具体的かつ現実的に期待できる。						0
					8	AI等の活用について一定の方向性や可能性が示されている。現時点では限定的であるが、今後の拡張により実用的なAI活用が期待できる。						
					6	AI等の活用に関する言及はあるが、具体性や実現性は限定的である。将来活用の余地はあるものの、方向性は明確とはいえない。						
					4	AI等の活用に関する考え方が不十分で、将来の発展が見込みにくい。業務改善や高度化への寄与が限定的である。						
					2	AI等の活用を想定しておらず、将来的な技術発展への対応が困難である。今後の業務高度化や効率化への期待が持てない。						
3	(1)	他システムとの連携	25	-	25	提案内容に根拠や具体的な記載があり、区が求める全ての要件が実現できる。						
					20	提案内容に根拠や具体的な記載がないが、区が求める全ての要件が実現できる。						
					15	区が求める一部の要件が実現できる訳ではないが、導入には差し支えない。						
					10	区が求める要件を著しく欠くため、導入が困難である。						
					5	要件が実現できない。						
	(2)	人事課職員の業務効率化	25	-	25	提案内容に根拠や具体的な記載があり、人事課職員の業務効率化にかなり期待できる。						
					20	提案内容に根拠や具体的な記載がないが、人事課職員の業務効率化におおむね期待できる。						
					15	人事課職員の業務効率化の一部が実現できるに留まる。						
					10	人事課職員の業務効率化が実現できない。						
					5	-						
	(3)	職員のユーザビリティ	75	15	15	画面構成や用語が直感的で、操作の分かりやすさが非常に高い。説明や研修をほとんど要せず、職員の習熟コストが極めて低い。						0
					12	基本的な操作は分かりやすく、短時間の説明で利用できる。習熟に大きな負担はなく、業務効率の向上が認められる。						
					9	操作は理解可能だが、マニュアル確認や事前説明を前提とする。習熟には一定の時間を要し、業務効率の向上が一部認められる。						
					6	画面や操作手順が分かりにくく、迷いや誤操作が発生しやすい。習熟コストが高く、職員の負担増や問い合わせが生じている。						
					3	操作の分かりやすさが著しく低く、通常業務での利用が困難である。習熟に過度な時間を要し、業務の支障となっている。						
	(4)	セキュリティ対策	50	10	10	提案内容に根拠や具体的な記載があり、仕様書で定めるセキュリティ要件に逸脱しない適切な提案がされている。						0
					8	提案内容に根拠や具体的な記載がないが、仕様書で定めるセキュリティ要件に逸脱しない適切な提案がされている。						
					6	仕様書で定めるセキュリティ要件の一部が実現できる訳ではないが、導入には差し支えない。						
					4	仕様書で定めるセキュリティ要件の多くが実現できないため、導入が困難である。						
					2	仕様書で定めるセキュリティ要件の多くが実現できないため、導入ができない。						
	(5)	その他	5	-	5	評価できる記載があれば最大5点加点する。						

第一次審査採点表（案）

事業者名	○社
------	----

の企 項番 提案 書	採 点 項 目	採 点 者	配 点 (全 体)	配 点 (委 員 あ た り)	評 価 基 準	点 数						
						委員 ①	委員 ②	委員 ③	委員 ④	委員 ⑤	合計点	
4	プロジェクト管理	委員	60	12	12 提案内容に根拠や具体的な記載があり、区が求めるとおりのプロジェクト管理が実現できる。						0	
					10 提案内容に根拠や具体的な記載がないが、区が求めるとおりのプロジェクト管理が実現できる。							
					8 区が求める一部の要件が実現できる訳ではないが、導入には差し支えない。							
					2 区が求める要件を著しく欠くため、導入が困難である。							
					1 要件が実現できない。							
5	実行体制	委員	75	15	15 提案内容に根拠や具体的な記載があり、受適切な実行体制である。						0	
					12 提案内容に根拠や具体的な記載がないが、適切な実行体制である。							
					9 万全の実行体制とまではいかないが、導入には差し支えない。							
					6 区が求める実行体制に至らず、導入が困難である。							
					3 要件が実現できない。							
6	システムの 開発実績	事務局	40	-	40 特別区での開発実績が3つ以上ある。							
					30 「特別区での開発実績が2つ以上」又は「港区と同規模の自治体での開発実績が5つ以上」ある。							
					20 港区と同規模の自治体での開発実績が3つ以上ある。							
					10 港区と同規模の自治体での開発実績が1つある。							
					0 港区と同規模の自治体での開発実績がない。							
7	価格点	事務局	70	-	価格点＝（各社提案価格の平均額／当該提案価格）×配点（70点）×0.5 なお、価格点が70点を超えた場合は、70点を上限とし、0点を下回った場合は、0点を下限 ※見積価格点は小数第一位を四捨五入します。							
			670	小計（670点満点）							0	
（うち事務局採点【A】）			235	（うち事務局採点（235点満点））							0	
				加点項目（事務局配点（235点））【A】×加点項目の該当数【B】×3%（小数点四捨五入） （7点×5項目点満点）							0	
				総得点（小計+加点項目（最大670点））							0	
地域貢献活動等 （加点項目）			区内事業者優遇									
			ワーク・ライフ・バランス推進の評価									
			障害者雇用の評価									
			環境配慮に対する評価									
			災害協定活動の評価									
			加点項目の該当数・・・【B】									0

採点基準表(第二次審査) (案)

候補者名	○社	委員名	
------	----	-----	--

↓各項目の1～5に○をひとつ記入してください。点数が自動計算されます。

評価項目			配点 (全体)	配点 (委員1人 あたり)	劣	←	普通	→	優	点数
1	業務趣旨の理解	タレントマネジメントシステムを導入する目的や課題を理解しているか。	30	6						
2	実行体制	業務責任者等が本業務に必要な経験を十分に持ち、これまでの開発実績や専門性を生かした実施体制を構築できるか。	100	20						
3	提案の実現性	提案内容は本業務の目的を達成することができる実現性が高いものとなっているか。	100	20						
4	拡張性・将来性	将来の人事管理・人材育成を見据えた機能やA I活用の提案があり、タレントマネジメントシステムの機能拡張に期待ができるか。	50	10						
5	理解・回答力	委員からの質問の意図・目的を理解し、的確かつ信頼できる内容で、評価できる回答がなされたか。	50	10						
第二次審査合計点										0

講評等（ポイントとなった事項など）